

企画総務グループ打合せ（平成 17 年度 第 6 回）議事メモ（案）

- ・日 時：平成 17 年 12 月 13 日（火）16:00～18:15
- ・出席者：岸田、柴田、荏本、高橋一紀、太田、山崎、西川
- ・欠席者：樋口、岩波、高橋暁

1. 企画総務グループ打合せ 前回議事メモの確認【別紙 - 1】
2. 関東支部グループ別予算執行状況【別紙 - 2】
 - ・期末収支見通しは実績を踏まえて再検討。（実績＞期末見通し等、はおかしい）
3. 本部支部連絡会報告
岸田幹事長、記入をお願いします。
4. 編集委員会活動報告【別紙 - 3】
 - ・編集委員会で、関東支部の活動を今以上に会誌に紹介してほしい旨の要望があった。
5. 企画総務グループ 下期担当リスト【別紙 - 4】

検討事項

6. 支部推薦代議員候補【別紙 - 5】
 - ・11 月末に候補案を本部に提出した。辞退者があり、追加の候補を検討中。
7. H18 年度支部役員体制
 - ・支部長の考え方に沿い、役員体制を検討中。2 月末の評議員会までに確定する必要あり。
8. 特別会員勧誘【別紙 - 6】
 - ・支部発足後 59 団体の新入会があった。幹事各位も、別紙 5 の主要未会員団体に人脈があれば、是非入会お願いをしていただきたい。
9. 実業高校の土質試験への支援【別紙 - 7】
 - ・1 月 16 日の実習状況視察に基づいて、JGS としての協力方法を取りまとめる。
 - ・社会性のある非常に重要な企画であり、土と基礎、NL 等で、機会を見て報告をお願いしたい。
10. インターンシップの仲介【別紙 - 8】
 - ・特別会員で入会の大学研究室の特典としても重要と思われる。
 - ・組み立て等について、幹事各位の具体的提案を、担当の荏本幹事にお伝えする。
11. 支部ホームページ
 - ・最新情報に更新されていない等が散見される。HP 担当の幹事各位は、少なくとも週 1 回は全体をチェックし、疑問があれば西川職員に連絡し、対応していただきたい。
12. Newsletter No.7
 - ・表記は 12 月中に発行予定と聞いている。編集状況について急ぎ調査し、NL を郵送する際の特別会員への連絡事項等を確定する（特別会員特典の紹介等、伝達事項多数有り）。
13. 赤木俊允先生翻訳テルツァギー先生伝記発刊記念特別講演会【別紙 - 9】
 - ・事業部との共催はやめ、関東支部単独行事となった。
14. 高校出張講座【別紙 - 10】
15. 工法協会との交流会
16. Mair 教授の講演会の企画
岸田幹事長、14～16 お願いします。
17. 提言「首都圏を直下地震から守るために」の活用【別紙 - 11】
 - ・企画総務 G 担当の行事として、個人・特別会員対象の講習会、関連工法協会交流会での特別講演、評議員会での特別講演（2 月下旬）があり、いずれも 2 月末までに実施したい。早急に、会場の空き状況、支部長・講師の先生（國生先生、龍岡先生、安田先生他）の都合を調査し、日程を確定し準備を進める。準備にあたっては、研究委員会 G と良く相談する。（は会員サービス G 担当もありえたが、橋爪リーダー幹事と山崎副幹事長の相談で、企画総務 G が主担当とする。会員サービス G は、当日の支援を 2～3 名で実施）
 - ・関東地質調査業協会会員への提言の講習会を、瀬古副支部長を通じて打診中。
 - ・荏本幹事より、各都県（市）の防災担当にも提言を配布した方が良い旨の提案あり。荏本幹事には、各都県（市）の防災担当をご紹介頂き、研究委員会 G と実施の方向で詳細調整を行う。
「首都圏直下地震への提言」を企画総務 G 幹事に配布。費用は企画総務 G 予算の会議費で対応。
18. 支部活動アンケート
 - 1) 個人会員【別紙 - 12】
 - 2) 特別会員【別紙 - 13】
 - ・貴重な意見が多数あり、取りまとめ直ちに各 G に展開し、現状及び来年度の各 G 活動に反映してい

ただく。

- ・企画総務 G 担当でも、特別会員特典の周知徹底等、早急な改善が必要な事項があり、直ちに対応する。(せっかくの特別会員特典が、多数の特別会員に認知されていない！)

19. 企画総務 G への幹事の追加について

- ・岸田幹事長より、武蔵工業大学の末松?? 先生に企画総務 G の幹事に就任していただきたい旨の提案があり、承認。運営委員会・評議員会の承認後、来年度より幹事に就任予定。当面はオブザーバーとして企画総務 G 幹事会に出席していただく。

報告事項

20. 福岡先生国際地すべり学会バーンズメダル受賞記念会(報告)

- ・約 80 人の参加があり大変盛況だった。きめ細かな行事案内等を行ったのが盛況の一因と思われる。
- ・日本地すべり学会と共同主催行事であり、利益約 4 万円は、日本地すべり学会と JGS 関東支部で折半した。

次回開催予定： 月 日() : ~ :